

兵庫県のり漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 11号)

コシノディスカスが全域において確認されており、発生量が増加しています。窒素は全域で $3 \mu\text{g-at/L}$ 前後の値となっており、前回(1/30)調査と比較し減少しています。

(水温) 漁場平均 10.7°C 。平年より 1.9°C 、昨年より 3.5°C ともに高い。(塩分) 平均 31.85psu 。前回(31.84)とほぼ同値。

(栄養塩、珪藻) コシノディスカスの発生量は、中央から東部域で海水1Lあたり約300細胞、西部域で約150細胞と前回調査と比較し増加している。それ以外の珪藻は小型珪藻スケルトネマがわずかに確認された。播磨灘全体に栄養塩が減少しており、明石海峡部周辺海域の栄養塩も $3 \mu\text{g-at/L}$ 台とやや低調であることから、この海域における栄養塩は漸減傾向にある。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.6	10.7	8.8	7.2
窒素	3.9	2.9	1.9	2.2
リン	0.44	0.36	0.35	0.41

(1/30) (2/8)

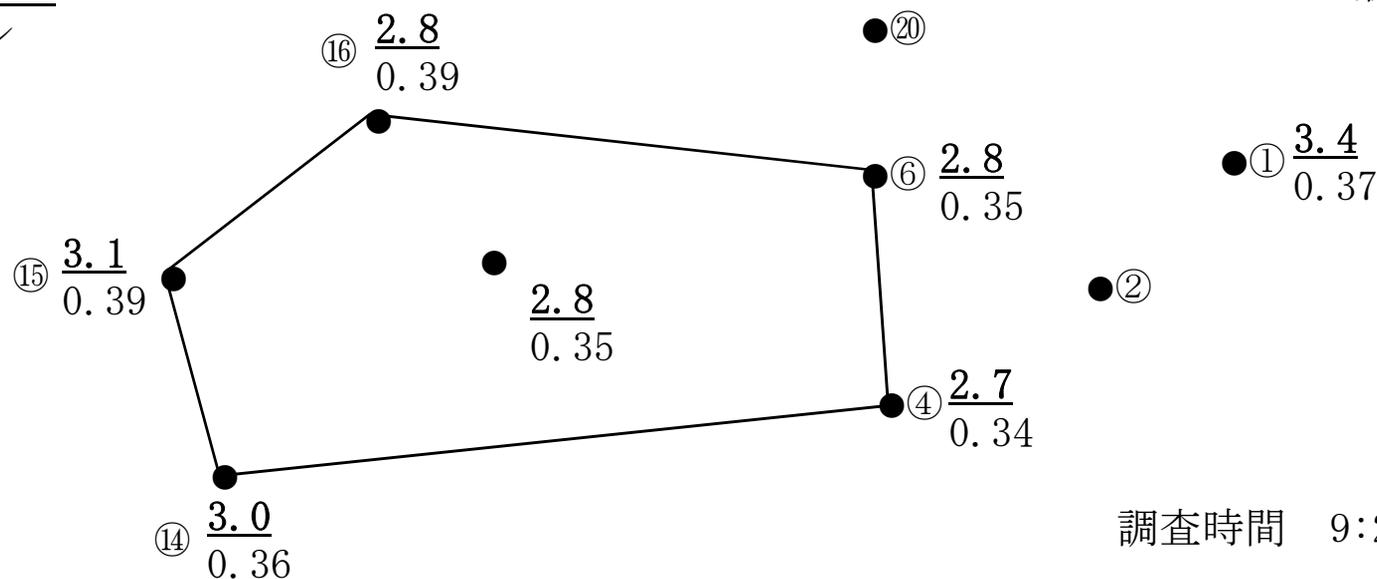
平成31年 2月 7日調査

栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:29~10:12

(カンタマ① 7:40)

水温・塩分図

水温

塩分

